

小川マコト

イラスト: askichi



茜号は
今日も走る。
自分の過去を、
誰かの明日を、
照らすために。

opsol
book

走れ! スーパー茜号

絶賛の声、
続々!

心に彩りがあふれていくラストに、人の優しさから生まれた笑顔の涙が、胸にじんわりと沁みました。

宗岡敦子さん(書店員)

別れや後悔も人生の一部として肯定し、立ち上がることをそっと支えてくれる物語。

河野邦広さん(元書店員)

春のような作品だと思った。読んでいると気持ちがほぐれていくのだ。

広緒恵利子さん(教育関係者)

第2回

ハナショウブ小説賞
大賞受賞作(opsol部門)